

廃棄物処理事業者等の廃棄物由来エネルギー等の事業計画策定を支援します。

補助・委託対象者

民間廃棄物処理事業者等

募集時期

平成31年5月頃（予定）

補助・委託要件

- ・廃棄物由来エネルギー(電気・熱・燃料)を、廃棄物の排出者及びエネルギーの利用者等と協力して用いる事業に係る事業計画の策定(補助事業)
- ・東日本大震災における放射性物質に汚染された廃棄物の適正処理・廃棄物由来エネルギーを有効利用する事業に係る事業計画の策定(委託事業)

補助・委託内容

- ・**補助事業：事業計画策定費用の2/3を支援**
- ・**委託事業：事業計画策定費用の全額支援**

このような
民間団体に
おすすめします。



- ・廃棄物由来エネルギーの活用を図りたい。
- ・そのための計画策定の支援を受けたい。
- ・エネルギー供給で地域に貢献したい。 etc.

支援内容

- ・廃棄物の搬入元
- ・発電量
- ・電気の供給先



事業計画の策定を支援

ぜひ
ご検討
ください

廃棄物処理事業者等の廃熱有効利用施設や低炭素設備等の導入を支援します。

補助対象者

民間廃棄物処理事業者等

募集時期

平成31年5月頃（予定）

補助要件

- ・廃棄物処理に伴う廃熱を有効利用する施設の設置
- ・廃棄物由来燃料製造施設（水素燃料化・メタン化・油化・RPF化等）の設置
- ・廃棄物処理施設の省エネ改修、低燃費廃棄物収集運搬車の導入
- ・廃棄物由来バイオガスからの熱回収施設の設置

補助内容

上記施設の設置等の費用の1/3を支援

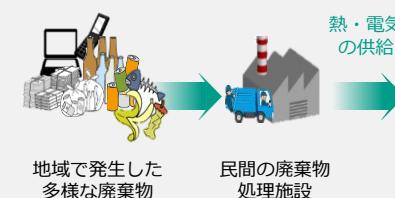
このような
民間団体に
おすすめします。



- ・廃棄物由来エネルギーの活用を図りたい。
- ・廃棄物処理におけるコスト削減を図りたい。
- ・廃棄物由来エネルギーによる新規事業を興したい。
- ・CO₂排出量を削減したい。 etc.

支援内容

事業計画をもとに設備等を導入



- ・廃棄物の搬入元
- ・発電量
- ・電気の供給先

農業・漁業での
活用病院・老人ホーム・
温水プール等での
活用ぜひ
ご検討
ください



低炭素型廃棄物処理支援事業

2019年度予算(案)
2,000百万円(2,000百万円)

環境再生・資源循環局
廃棄物規制課

背景・目的

- ① 廃棄物処理分野からのGHG排出量は我が国全体の排出量の約3%を占めており、「地球温暖化対策計画」(平成28年5月閣議決定)においても廃棄物処理分野のさらなる低炭素化が求められている。また、第四次循環型社会形成推進基本計画等では、廃棄物処理システム全体の低炭素化の推進が掲げられている。
- ② 廃棄物処理施設は、社会に必要な施設であるにもかかわらず、一般的に迷惑施設として認識され、設置等が容易に進まない場合が多い。第5次環境基本計画等で掲げられた「地域循環共生圏」の創造に向け、廃棄物処理施設が地域インフラとしての地域貢献を進めるためにも、適正処理に加え、地域における廃棄物由来エネルギー等の利活用を一層推進する必要がある。
- ③ また、従来は有価物(燃料チップ・堆肥・敷材等)として流通していたもの(バーク(樹皮)等)が東日本大震災以降、原子力発電所の事故による放射性物質による汚染によりその流れが止まり、廃棄物として適正に処理する必要が生じるなど、新たな課題への解決も求められているところ。
- ④ 本事業ではCO2排出削減及び適正な循環的な利用をさらに推進する観点から、廃棄物処理事業者による低炭素型の廃棄物処理事業(例:廃棄物処理に伴って発生した熱を農業や漁業等の地域産業に有効活用する事業等)について、事業計画策定から設備導入までを包括的に支援し、①~④の課題の解決を目的とする。

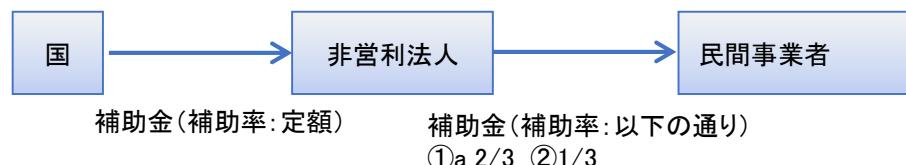
期待される効果

- ・廃棄物処理業における低炭素化を通じた地域の温暖化対策の推進(2020年度に223,703トン/年の二酸化炭素排出量を削減)
- ・廃棄物エネルギー利用や地域資源循環を通じた地域活性化
- ・国レベルでは達成出来ない地域資源を活かした資源循環と低炭素化の同時深掘り

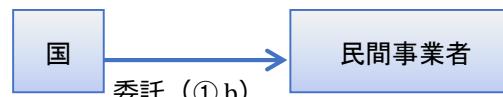
事業スキーム

事業期間: 平成28年度～32年度(2020年度)

<間接補助事業>



<委託事業>



事業イメージ

○廃棄物処理業者による事業

- ①事業計画策定支援
 - a 廃棄物由来エネルギー(電気・熱・燃料)を、廃棄物の排出者及びエネルギーの利用者等と協力して用いる事業に係る事業計画の策定を支援
 - b 東日本大震災に伴う原子力発電所事故の影響により放射性物質に汚染された廃棄物を適正に処理するとともに、廃棄物由来エネルギーを有効利用する事業に係る事業計画の策定を支援
- ②低炭素型設備等導入支援
 - a 廃棄物処理に伴う廃熱を有効利用する施設の設置
 - b 廃棄物由来燃料製造施設(水素燃料化・メタン化・油化・RPF化等)
 - c 廃棄物処理施設の省エネ化及び廃棄物収集運搬車の低燃費化
 - d 廃棄物由来バイオガスからの熱回収施設の設置

